

労働市場の概要（令和3年12月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和3年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.35倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.9%増加し、有効求職者数(季節調整値)は1.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、宿泊業・飲食サービス業で同水準となったものの、建設業(14.5%増)、製造業(12.4%増)、運輸業・郵便業(1.5%増)、卸売・小売業(25.3%増)、医療・福祉業(9.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(9.1%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で9.1%増となり、2か月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で6.9%増となり、2か月連続で増加した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.35倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 12月の有効求人は44,469人で、対前年同月比(原数値比較)で3.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 12月の有効求職は29,698人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%増加した。
 - 対前年同月比(原数値比較)で18か月連続の増加となった。
- (3) 12月の正社員の有効求人倍率は1.20倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は2.41倍となり、前月に比べ0.19ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 12月の新規求人は15,000人で、対前年同月比(原数値比較)で9.1%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	14.5%の増加	(6か月ぶりの増加)
製造業	12.4%の増加	(9か月連続の増加)
運輸業・郵便業	1.5%の増加	(3か月ぶりの増加)
卸売・小売業	25.3%の増加	(2か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	0.0%	(前年同月と同水準)
医療・福祉	9.8%の増加	(9か月連続の増加)
サービス業 (他に分類されないもの)	9.1%の増加	(2か月連続の増加)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 12月の新規求職は5,079人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月連続の増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は603,372人で対前年同月比0.8%減少し、10か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は6,443人で、対前年同月比3.8%の減少となり、受給率は1.1%となった。